



比治山大学
比治山大学短期大学部



大学案内



入試情報



学科・専攻



就職情報



アクセス

受験生の方へ

在学生の方へ

保護者の方へ

卒業生の方へ

採用担当の方へ

地域一般の方へ

English

[ホーム](#) > [お知らせ](#) > 【AP関連】平成27年度AP第1回セミナー「アクティブ・ラーニング実践編」を開催しました

お知らせ

News



【AP関連】平成27年度AP第1回セミナー「アクティブ・ラーニング実践編」を開催しました

2015年09月16日

9/9（水）、平成27年度AP第1回セミナー「アクティブ・ラーニング実践編」を開催しました。

前回のAPセミナー（平成27年3月10日実施）「アクティブ・ラーニングの基礎知識」に続き、大阪大学教育学修支援センターの佐藤浩章先生を講師として迎えました。今回は、本学教員によるアクティブ・ラーニング実践例を材料に、アクティブ・ラーニングを導入する上での課題とその解決方法についてディスカッションし、参加者それぞれの教育実践への応用を図ることを目的として行いました。

本学の教職員以外に、広島県内外の大学・高等学校・中学校などの教育関係者、地方公共団体・民間企業の関係者など、学外から約40名の参加者がありました。

授業計画書・授業ビデオ映像等により紹介された本学教員の授業実践例、および事前に本学教員を対象に行ったアクティブ・ラーニング導入実態アンケートから、「比治山大学における3つの実践課題」として以下が提起されました。

- ① ペア・グループワークをうまく進めるには？
- ② 手間を省き時間を確保するには？
- ③ 深い学びに到達させるためには？

これらの課題に関し、授業での取組状況などについてペア・ディスカッションした上で、グループの作り方、グループ内の役割設定、教員の介入度の使い分け、ICTの活用、タイムマネジメントの徹底など、具体的な解決方法のアドバイスを受けることで、「これならすぐにでも使えそう」というヒントに結びつけることができました。

また参加者アンケートでは、③の課題の解決方法として提示された、Deep Learning（深い学び）へと学修者を導く「本質的な問い」の重要性について多くコメントが寄せられました。授業の到達目標にとどまらず、「人生を通して何度も起こる重要な問い」「学問における核となる観念と探究に対応する問い」などを投げかけ、学びの目的を繰り返し明示することで、授業時間外での主体的な学習を促すことができます。これこそがアクティブ・ラーニングを通して求められるものであると考えさせられました。

講師の佐藤浩章先生、ご参加いただいた皆様に深く感謝申し上げます。本学では、今後もこうしたAPセミナーを継続的に開催します。多くの皆様方のご参加をお待ちしております。



もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJİYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.